

(第一類 第一回)

内閣委員会議録 第二号

昭和二十八年十二月七日(月曜日)

午前十一時十四分開議

出席委員

委員長 稲村順三君

理事 平井義一君 理事八木一郎君

理事細迫 兼光君

大久保武雄君

船田中君

高瀬傳君

下川儀太郎君

富吉榮二君

辻政信君

木村篤太郎君

島上善五郎君

栗山博君

上村健太郎君

増原惠吉君

前田正男君

加藤陽三君

官房官房長

保安政務次官

保安官房長

事局長

専門員小關紹夫君

十二月五日
委員松田竹子代君辞任につき、その補欠として山村新治郎君が議長の指名で委員に選任された。

十二月七日
委員池田勇人君及び江藤夏雄君辞任につき、その補欠として永田良吉君及び熊谷憲一君が議長の指名で委員に選任された。

本日の会議に付した事件
保安庁職員給与法の一部を改正する

法律案(内閣提出第九号)

○稲村委員長 これより内閣委員会を開会いたします。

前日に引き続き保安庁職員給与法の一部を改正する法律案を議題といたします。

この際保安庁当局より発言を求められています。

これを許します。加藤人事局長。

○加藤政府委員 この際お許しを得まし、一言説明を加えさせていただきます。この際の説明をいたしました趣旨の説明をいたしました際に、今回

の職員給与法の改正は、一般職の職員給与法の改正に対応するものであると

いう趣旨を申し上げてあるのであります。しかるところ、昨日衆議院の人事委員会におきまして、政府案に対しまして修正を附せられました上、委員会の方で可決に相なつたのでござります。その修正は、現在のごとき地域給

の関係でありまして、現在の無級地を一級地にするという案でござります。

これは私どもの方の職員給与法の関係で申しますと、一般職の職員俸給表の適用を受けておりますところの事務官

等につきましては、一般職の職員俸給表の当該規定を準用することとしてお

りますので、そのままこれが準用になります。政府の職員につきましては、この際の改正も明年一月から行われる一般職の国家公務員の給与改訂と対応して定められたものであります。ましては、給与の計算の際に地域給を本体の計算の中に入れております。それ

の入の方が、各階級によりましてそれ

ぞ実際の勤務場所についての地域給の実績を出しました。それを基礎とします。現在無級地に勤務しておるものは約千人でございまして、これらの職員についての地域給の算定につきましては、一職員給与法の改正がありましてもほとんど関係がないという状況でありますので、この点を申しあげさせていただきます。

なお一般職の職員俸給表の方で、盲哑学校の教職員に高等学校の教職員俸給表を適用するという修正もあつたのですが、これも私どもの方には直接関係いたすところはございません。○稻村委員長 なお木村長官に対する質疑は、国政調査事件保安隊及び警備隊に関する事項について続行することといたしまして、本案についての討論、採決を行います。討論の通告があげます。これを許します。平井義一君。

○平井委員 このたびの保安庁職員給与法の一部を改正する法律案に対して、自由党を代表して賛成いたすものであります。

保安庁職員の現行給与は、昨年十一月の一級職の国家公務員の給与改訂と対応して定められたものであります。まして、今回の改正も明年一月から行われる一般職の国家公務員の給与改訂に応するもので、まさに人事委員会における修正箇所も本法案においては問題にあらずという態度を持つております。この実際の勤務場所についての地域給にあらずという態度を持つております。

本日の会議においては決定すべきもので、保安庁職員給与法の一部を改

正する法律案は、今回決定を見ることには、実は反対なのであります。

しかしながら、これを全般的に改正するわれくの原案をここに用意しておりますが、これを提出いたしましておも、御承知のように、一般職の国家公務員の俸給の改正の根本方針が本会議において決定いたしております。従い

まして私どもは昭和二十九年度の総予算の編成とにらみ合せまして、この一般職の国家公務員の俸給表を根本的に是正しようとする考え方を持っておりまして、今回の補正予算において、その給与法を改正することにつきましては賛成することができます。そこで、今回の補正予算において、その給与法を改正することにつきましては賛成することができます。そこで、今回の補正予算において、その給与法を改正することにつきましては賛成することができます。

なおつけ加えますのは、先般辻委員より種々保安隊職員の給与の問題について御意見がありましたので、これらはこの審議について、いささか反対の意を表する次第であります。

なおつけ加えますのは、先般辻委員より種々保安隊職員の給与の問題について御意見がありましたので、これらはこの審議について、いささか反対の意を表する次第であります。

○稻村委員長 細迫兼光君。

○細迫委員 日本社会党を代表いたしまして、一言意見を開陳いたします。天下周知の通り、わが党は保安隊等の存在そのものに、根本的に反対しておるものであります。しかし

ながら、この法律案につきましては、労働者の生活擁護、労働者の生活向上を志すという見地からいたしまして、いざなふる一般公務員のベース・アップは賛成の意を表するものであります。

○稻村委員長 富吉榮二君。

○富吉委員 私は日本社会党を代表し

て賛成をいたします。

保安庁設置法そのものには反対であ

りますけれども、現在存在する隊員及び職員の諸君の生活改善のためには、多少足らざるをわれ／＼は感ずるものであります。他に一般公務員との関係もありますし、これに賛成いたしました。

○稻村委員長 辻政信君。

○社(政)委員 私は北海道の給与改善について、前回の委員会でその一部だけを申し上げましたが、この機会に附帯条件をつけまして、本案に賛成するものであります。

その附帯条件とは、政府は至急北海道の特殊性にかんがみ、該地域に勤めておる人たちの給与を根本的に改めて、安心してその任務につき得るような処置を講ずる。具体的に申しますと一般のほかの地域に住むよりも、給与を向上し、特に下級幹部に対する官舎、これを優先的に構築をする。また石炭の配給は少くも昨年よりも増さなければいけない、庶費節減のために、食料にひとしい燃料をなくということは、とうていこれは忍び得ないことがあります。これらの処置を大至急誠意をもつて実現されるということを条件にいたしまして、本案に賛成するものであります。

○稻村委員長 これにて討論は終局いたしました。採決いたします。
保安庁職員給与法の一部を改正する法律案を、原案の通り可決するに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕
○稻村委員長 起立多数。よつて本案は原案通り可決いたしました。
なお本案の委員会報告書作成については、委員長に御一任願います。

○社(政)委員 これは木村長官にお伺

いますが、ただいま申しました希望条件は、ほんとうに誠意をもつて実現に努めていただきたいのであります。

よろしくござりますか。

○木村国務大臣 今社委員の仰せになつたことには、しごくこもつともであると私は考えております。できるだけ善処いたしたいと思ひます。

○稻村委員長 なお行政機構に関しましては、坂田長官が参議院予算委員会に出席されておりますので、次会出席をまつて調査を進めることといたします。次会は公報をもつてお知らせいたします。

本日はこれにて散会いたします。

午前十一時二十六分散会

〔参照〕

保安庁職員給与法の一部を改正する法律案(内閣提出)に関する報告書
〔都合により別冊附録に掲載〕